

パブリック・コメント「（仮称）市民活動交流センター整備基本計画（案）」に対する意見と市の考え方

No.	意見	市の考え方（回答）
1	大切な絵の保管場所として整備確保いただきたい。	旧栄小学校を活用した（仮称）市民活動交流センターの整備にあたっては、北本市公共施設適正配置計画に基づいて、コミュニティセンター及び勤労福祉センター、保健センター、母子健康センター、健康増進センター（一部）などの機能移転することを計画しており、御意見がありました保管場所の整備は想定しておりません。御意見については、次回以降の市民活動交流センターの整備において、関係団体や関係部署と検討してまいります。
2	常時、ねふた絵の展示をすること。（通路や廊下の使用も可）	（仮称）市民活動交流センター整備基本計画（案）では、校舎A棟1階に「新たな発見と出会いを見つけるゾーン」の中で、ギャラリースペースを設けることを想定しています。ギャラリースペースでは、市民の皆様が作成した作品などを展示いただくことを想定しておりますので、常時、ねふた絵の展示は難しいと考えます。なお、まつりの時期などに応じたギャラリースペースへの展示などは検討していきたいと考えます。また、御意見がありました通路や廊下への展示などについては、今後、関係団体や関係部署において検討してまいります。
3	A棟2階の市民活動支援ゾーンとしての中に常設とすること。	市民活動支援ゾーンは、市民公益団体の活動等のスペースを想定していません。そこでの常設は想定しておりません。
4	立体化した本物の山車を北本本来の山車（太鼓）と共にやはり常設、飾る、展示する場所を設ける。（北本の宵まつり館）とする。	旧栄小学校を活用した（仮称）市民活動交流センターの整備にあたっては、北本市公共施設適正配置計画に基づいて、コミュニティセンター及び勤労福祉センター、保健センター、母子健康センター、健康増進センター（一部）などの機能移転することを計画しており、御意見がありました山車展示場の整備は想定しておりません。御意見については、次回以降の市民活動交流センターの整備において、関係団体や関係部署と検討してまいります。